

平成 31 年 3 月 26 日記者発表資料

教育総務部文化・スポーツ課  
担当：課長 森本雅彦  
内線：3550

## 企画展「吉川若宮神社の文化財」を開催

現在、三木市吉川町稲田の若宮神社では、毎年 10 月の第 1 日曜日に秋祭りが行われています。中でもヤホー神事は室町時代に始まったとされ、昭和 52 年（1977）に県指定無形民俗文化財になりました。

若宮神社の祭礼は、宮座組織によって運営されてきました。宮座とは地域の氏神の祭祀などに携わる組織のことで、大沢・中村・上中村（市野瀬）・畑の四座で構成されています。地域社会の努力が、今日まで古式ゆかしい伝統行事を守り伝えてきました。

本展では、吉川若宮神社の文化財について、先代の神輿やヤホー神事で用いる神具、神社・宮座が所蔵する古文書や古写真などをおして紹介します。

- 1 開催期間** 4 月 27 日（土）～6 月 23 日（日）
- 2 会場** みき歴史資料館 2 階 企画展示室
- 3 展示内容** ヤホー神事で用いる神具、神社・宮座が所蔵する古文書や古写真など
- 4 入館料** 無料

**問い合わせ先** みき歴史資料館（文化・スポーツ課文化遺産係）  
電話 0794-82-5060